

表 8 肝硬変のコントロール状態が不安定である者の就業適性に関する意見

業務の条件	状態が不安定な肝硬変、N=354 (%)							
	可能	不可	判断困難	不明	(可能)	(不可)	(判断困難)	(不明)
重量物取扱務	17	299	30	8	(4.8)	(84.5)	(8.5)	(2.3)
深夜・交替勤務	8	309	29	8	(2.3)	(87.3)	(8.2)	(2.3)
営業・接客業務	5	317	23	9	(1.4)	(89.5)	(6.5)	(2.5)
先進国海外勤務	10	306	30	8	(2.8)	(86.4)	(8.5)	(2.3)
発途国海外勤務	5	318	23	8	(1.4)	(89.8)	(6.5)	(2.3)
国内長期出張	18	287	39	10	(5.1)	(81.1)	(11.0)	(2.8)
長い時間外勤務	10	306	29	9	(2.8)	(86.4)	(8.2)	(2.5)
化学物質取扱業務	9	313	24	8	(2.5)	(88.4)	(6.8)	(2.3)

「判断するために必要な条件」:

健康状態、症状、治療状況、主治医の意見、主治医からの情報提供、その国の医療体制、業務負荷、現地での治療継続可否、出張先にて通院できるか、連絡体制、会社の補償制度、作業の一人体制は不可、一人赴任は不可、ACGIH の曝露限界値にさらに安全係数 100 を掛けられるか、物質の毒性・濃度・曝露量・頻度などリスク評価、保護具の着用状況。

表 9 肝がんで治療を繰り返している者の就業適性に関する意見

業務の条件	治療を繰り返す肝がん、N=354 (%)							
	可能	不可	判断困難	不明	(可能)	(不可)	(判断困難)	(不明)
重量物取扱務	24	265	56	9	(6.8)	(74.9)	(15.8)	(2.5)
深夜・交替勤務	19	274	52	9	(5.4)	(77.4)	(14.7)	(2.5)
営業・接客業務	5	309	30	10	(1.4)	(87.3)	(8.5)	(2.8)
先進国海外勤務	11	293	40	10	(3.1)	(82.8)	(11.3)	(2.8)
発途国海外勤務	4	311	31	8	(1.1)	(87.9)	(8.8)	(2.3)
国内長期出張	24	259	60	11	(6.8)	(73.2)	(16.9)	(3.1)
長い時間外勤務	13	284	48	9	(3.7)	(80.2)	(13.6)	(2.5)
化学物質取扱業務	10	307	27	10	(2.8)	(86.7)	(7.6)	(2.8)

「判断するために必要な条件」:

副作用、健康状態・体調、症状、体力、年齢、治療状況、診察、面談、本人の業務意識・希望、主治医の意見、主治医からの情報提供、その国の医療体制、その国の保険制度、国内出張先の急変時対応、治療状況、合併症、静脈瘤の有無、治療間隔・勤務頻度・勤務期間、ACGIH の曝露限界値にさらに安全係数 100 を掛けられるか、物質の毒性・濃度・曝露量・頻度などリスク評価、保護具の着用状況。

表 10 医療職にウイルス肝炎検査や就業制限を指導することに関する意見

ウイルス肝炎に罹患した医療職への産業医活動	(%)	
医療職に対するウイルス肝炎検査の受診指導		
可能	306	(86.4)
不可能	28	(7.9)
不明	20	(5.6)
医療職のウイルス肝炎検査結果を報告させること		
可能	275	(77.7)
不可能	57	(16.1)
不明	22	(6.2)
血液伝播の危険性が高い処置への医療職の就業制限		
可能	202	(57.1)
不可能	126	(35.6)
不明	26	(7.3)
合計	354	(100.0)

「受診指導が可能になるための条件」:

厚労省の指針

結果をルーチンで報告する体制づくり

健診項目に肝炎ウイルス検査を入れる

その施策が病院の規則として、産業医に権限が与えられていること

就業規則等のルール

本人の同意

院長の合意

組合の合意

産業医のレベルアップ

衛生委員会での審議、構成員への周知、意見

検査費の負担

「検査結果の報告が可能になるための条件」:

厚労省の指針

法令整備

医療職のプライバシーの確保 (病院首脳部に知らされない)

個人情報保護。・管理職の理解、協力

院内の組織体制づくり

主治医の協力

本人の同意

周囲の理解

院内の感染対策委員会の承認と許可

その施策が病院の規則として、産業医に権限が与えられていること

就業規則等のルール、院長の合意
組合の合意
医師法への記載
産業医のレベルアップ
管理職から産業医に相談する
衛生委員会での審議、構成員への周知、意見
医療安全衛生委員会の判断（産業医業務とは何ら関わりがない）
本人に不利益にならない確約
体制のサポート
産業医＝感染対策医としての位置づけ
雇用規定に報告義務を明記
人的資源の確保

「就業制限が可能になるための条件」:

病院としての方針
法令整備
強制力のある法令
厚労省の指針
院長、所属長の同意と彼らからの説明
管理職の理解、協力
国内的なコンセンサス
個人情報保護
代替する仕事を提供する体制
社会的な理解

「病院の産業医」という立場がきちんと認知されていること
医療職自身が、キャリアであれば感染源となり得るという認識を持つこと
主治医の協力
医師よりも歯科医師の場合の転職先の確保
専門医の見解
本人の同意
交代医師の確保が可能かどうか
就業制限とした場合の労働者の待遇保障（給与等）
外科、産婦人科医師の負担軽減
院内の感染対策委員会に依頼して判断をあおぐ
その施策が病院の規則として、産業医に権限が与えられていること
当人の医療従事者としての常識、良識
就業規則等のルール
労働契約に含める
就業制限する際の支援策（キャリア転向、医療補助等）

産業医の権限強化

該当する診療科や所属する学会としての姿勢

他病院での事例およびそれによる患者と病院へのメリットが検証されたデータ

具体的なカテゴリー。・ 関連学会との議論。・ 病院の費用負担。・ 組合の合意。・ 医師法への記載

産業医のレベルアップ

本人からの申し出

衛生委員会での審議、構成員への周知、意見

医療安全衛生委員会の判断（産業医業務とは何ら関わりがないため）

雇用や社会的地位等の問題解決

日本でも医療従事者から患者への感染があったというエビデンスが必要（アメリカでも一体どうやって感染したのか分からない）

十分な周知期間、当面の例外規定

対策の充実、強化

研修の受講

外科医以外

産業医＝感染対策医としての位置づけ

どこまで情報を共有するか決めておくこと

表 11 ウイルス肝炎検査の結果への産業医の関与、事業場を訪問する頻度別

産業医活動	被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与(%)									
	積極関与	消極関与	その他	不明	合計	積極関与	消極関与	その他	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	80	72	13	4	169	(47.3)	(42.6)	(7.7)	(2.4)	(100.0)
月1回以上	60	71	4	8	143	(42.0)	(49.7)	(2.8)	(5.6)	(100.0)
月1回未満	3	7	0	2	12	(25.0)	(58.3)	(0.0)	(16.7)	(100.0)
活動せず	5	3	0	8	16	(31.3)	(18.8)	(0.0)	(50.0)	(100.0)
不明	6	3	2	3	14	(42.9)	(21.4)	(14.3)	(21.4)	(100.0)
合計	154	156	19	25	354	(43.5)	(44.1)	(5.4)	(7.1)	(100.0)

表 12 ウイルス肝炎検査の結果への産業医の関与、業種別

業種	被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与									
	積極関与	消極関与	その他	不明	合計	積極関与	消極関与	その他	不明	合計
建設	4	3	0	1	8	(50.0)	(37.5)	(0.0)	(12.5)	(100.0)
製造	84	81	13	7	185	(45.4)	(43.8)	(7.0)	(3.8)	(100.0)
電気・ガス等	8	1	0	1	10	(80.0)	(10.0)	(0.0)	(10.0)	(100.0)
情報通信	8	6	0	2	16	(50.0)	(37.5)	(0.0)	(12.5)	(100.0)
運輸	4	10	1	0	15	(26.7)	(66.7)	(6.7)	(0.0)	(100.0)
卸売・小売	5	5	0	1	11	(45.5)	(45.5)	(0.0)	(9.1)	(100.0)
金融・保険	1	6	0	0	7	(14.3)	(85.7)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
医療・福祉	1	0	0	0	1	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
教育学習支援	15	6	0	1	22	(68.2)	(27.3)	(0.0)	(4.5)	(100.0)
研究・技術等	5	2	2	0	9	(55.6)	(22.2)	(22.2)	(0.0)	(100.0)
複合サービス	1	3	2	0	6	(16.7)	(50.0)	(33.3)	(0.0)	(100.0)
他のサービス	0	1	0	0	1	(0.0)	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
公務	3	11	0	1	15	(20.0)	(73.3)	(0.0)	(6.7)	(100.0)
分類不能	2	10	0	0	12	(16.7)	(83.3)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
不明	5	6	0	0	11	(45.5)	(54.5)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
記載なし	8	5	1	11	25	(32.0)	(20.0)	(4.0)	(44.0)	(100.0)
合計	154	156	19	25	354	(43.5)	(44.1)	(5.4)	(7.1)	(100.0)

表 13 産業医の関与に関する国の政策のあり方、事業場を訪問する頻度別

産業医活動	産業医の関与に関する国の政策のあり方 (%)									
	積極関与	消極関与	その他	不明	合計	積極関与	消極関与	その他	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	92	65	6	6	169	(54.4)	(38.5)	(3.6)	(3.6)	(100.0)
月1回以上	79	52	3	9	143	(55.2)	(36.4)	(2.1)	(6.3)	(100.0)
月1回未満	8	3	0	1	12	(66.7)	(25.0)	(0.0)	(8.3)	(100.0)
活動せず	13	0	0	3	16	(81.3)	(0.0)	(0.0)	(18.8)	(100.0)
不明	9	3	0	2	14	(64.3)	(21.4)	(0.0)	(14.3)	(100.0)
合計	201	123	9	21	354	(56.8)	(34.7)	(2.5)	(5.9)	(100.0)

表 14 産業医の関与に関する国の政策のあり方、検査結果への産業医の関与別

産業医活動	産業医の関与に関する国の政策のあり方 (%)									
	積極関与	消極関与	その他	不明	合計	積極関与	消極関与	その他	不明	合計
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	131	17	2	4	154	(85.1)	(11.0)	(1.3)	(2.6)	(100.0)
消極関与	51	98	3	4	156	(32.7)	(62.8)	(1.9)	(2.6)	(100.0)
その他	7	7	4	1	19	(36.8)	(36.8)	(21.1)	(5.3)	(100.0)
不明	12	1	0	12	25	(48.0)	(4.0)	(0.0)	(48.0)	(100.0)
合計	201	123	9	21	354	(56.8)	(34.7)	(2.5)	(5.9)	(100.0)

表 15 産業医の関与に関する国の政策のあり方、業種別、(%)

業種	産業医の関与に関する国の政策のあり方									
	積極関与	消極関与	その他	不明	合計	積極関与	消極関与	その他	不明	合計
建設	4	4	0	0	8	(50.0)	(50.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
製造	99	72	5	9	185	(53.5)	(38.9)	(2.7)	(4.9)	(100.0)
電気・ガス等	6	3	1	0	10	(60.0)	(30.0)	(10.0)	(0.0)	(100.0)
情報通信	9	5	0	2	16	(56.3)	(31.3)	(0.0)	(12.5)	(100.0)
運輸	5	9	1	0	15	(33.3)	(60.0)	(6.7)	(0.0)	(100.0)
卸売・小売	6	3	1	1	11	(54.5)	(27.3)	(9.1)	(9.1)	(100.0)
金融・保険	4	2	0	1	7	(57.1)	(28.6)	(0.0)	(14.3)	(100.0)
医療・福祉	1	0	0	0	1	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
教育学習支援	17	4	0	1	22	(77.3)	(18.2)	(0.0)	(4.5)	(100.0)
研究・技術等	7	2	0	0	9	(77.8)	(22.2)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
複合サービス	3	3	0	0	6	(50.0)	(50.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
他のサービス	1	0	0	0	1	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
公務	9	6	0	0	15	(60.0)	(40.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
分類不能	7	4	0	1	12	(58.3)	(33.3)	(0.0)	(8.3)	(100.0)
不明	8	2	0	1	11	(72.7)	(18.2)	(0.0)	(9.1)	(100.0)
記載なし	15	4	1	5	25	(60.0)	(16.0)	(4.0)	(20.0)	(100.0)
合計	201	123	9	21	354	(56.8)	(34.7)	(2.5)	(5.9)	(100.0)

表 16 無症候性キャリアの者に対する産業医の関与、産業医の活動・意見別、(%)

産業医活動	無症候性キャリアの者に対する産業医の適切な関与											
	定期面談	受療確認	窓口設置	その他	不明	合計	定期面談	受療確認	窓口設置	その他	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度												
常勤	23	50	74	20	2	169	(13.6)	(29.6)	(43.8)	(11.8)	(1.2)	(100.0)
月1回	25	57	49	11	1	143	(17.5)	(39.9)	(34.3)	(7.7)	(0.7)	(100.0)
月1回未満	2	5	4	0	1	12	(16.7)	(41.7)	(33.3)	(0.0)	(8.3)	(100.0)
活動なし	4	7	1	0	4	16	(25.0)	(43.8)	(6.3)	(0.0)	(25.0)	(100.0)
不明	3	4	5	1	1	14	(21.4)	(28.6)	(35.7)	(7.1)	(7.1)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与												
積極関与	43	57	39	15	0	154	(27.9)	(37.0)	(25.3)	(9.7)	(0.0)	(100.0)
消極関与	11	52	81	10	2	156	(7.1)	(33.3)	(51.9)	(6.4)	(1.3)	(100.0)
その他	2	4	7	5	1	19	(10.5)	(21.1)	(36.8)	(26.3)	(5.3)	(100.0)
不明	1	10	6	2	6	25	(4.0)	(40.0)	(24.0)	(8.0)	(24.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方												
積極関与	47	92	38	22	2	201	(23.4)	(45.8)	(18.9)	(10.9)	(1.0)	(100.0)
消極関与	7	25	86	4	1	123	(5.7)	(20.3)	(69.9)	(3.3)	(0.8)	(100.0)
その他	2	1	3	3	0	9	(22.2)	(11.1)	(33.3)	(33.3)	(0.0)	(100.0)
不明	1	5	6	3	6	21	(4.8)	(23.8)	(28.6)	(14.3)	(28.6)	(100.0)
合計	57	123	133	32	9	354	(16.1)	(34.7)	(37.6)	(9.0)	(2.5)	(100.0)

表 17 インターフェロン治療中の者による重量物取扱い業務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	インターフェロン治療中の者×重量物取扱い業務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	54	46	67	2	169	(32.0)	(27.2)	(39.6)	(1.2)	(100.0)
月1回	43	45	50	5	143	(30.1)	(31.5)	(35.0)	(3.5)	(100.0)
月1回未満	3	4	5	0	12	(25.0)	(33.3)	(41.7)	(0.0)	(100.0)
活動なし	5	5	3	3	16	(31.3)	(31.3)	(18.8)	(18.8)	(100.0)
不明	4	6	2	2	14	(28.6)	(42.9)	(14.3)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	53	41	57	3	154	(34.4)	(26.6)	(37.0)	(1.9)	(100.0)
消極関与	42	53	58	3	156	(26.9)	(34.0)	(37.2)	(1.9)	(100.0)
その他	5	7	7	0	19	(26.3)	(36.8)	(36.8)	(0.0)	(100.0)
不明	9	5	5	6	25	(36.0)	(20.0)	(20.0)	(24.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	66	64	64	5	201	(32.8)	(31.8)	(31.8)	(2.5)	(100.0)
消極関与	40	32	49	2	123	(32.5)	(26.0)	(39.8)	(1.6)	(100.0)
その他	1	4	4	0	9	(11.1)	(44.4)	(44.4)	(0.0)	(100.0)
不明	2	4	10	5	21	(9.5)	(19.0)	(47.6)	(23.8)	(100.0)
合計	109	106	127	12	354	(30.8)	(29.9)	(35.9)	(3.4)	(100.0)

表 18 インターフェロン治療中の者による深夜・交替勤務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	インターフェロン治療中の者×深夜勤務や交替勤務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	36	69	63	1	169	(21.3)	(40.8)	(37.3)	(0.6)	(100.0)
月1回	31	66	42	4	143	(21.7)	(46.2)	(29.4)	(2.8)	(100.0)
月1回未満	3	5	4	0	12	(25.0)	(41.7)	(33.3)	(0.0)	(100.0)
活動なし	4	6	3	3	15	(26.7)	(40.0)	(20.0)	(20.0)	(100.0)
不明	2	5	5	2	14	(14.3)	(35.7)	(35.7)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	36	67	48	3	154	(23.4)	(43.5)	(31.2)	(1.9)	(100.0)
消極関与	32	65	57	2	156	(20.5)	(41.7)	(36.5)	(1.3)	(100.0)
その他	2	9	8	0	19	(10.5)	(47.4)	(42.1)	(0.0)	(100.0)
不明	6	10	4	5	25	(24.0)	(40.0)	(16.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	47	93	56	5	201	(23.4)	(46.3)	(27.9)	(2.5)	(100.0)
消極関与	27	43	52	1	123	(22.0)	(35.0)	(42.3)	(0.8)	(100.0)
その他	0	6	3	0	9	(0.0)	(66.7)	(33.3)	(0.0)	(100.0)
不明	2	9	6	4	21	(9.5)	(42.9)	(28.6)	(19.0)	(100.0)
合計	76	151	117	10	354	(21.5)	(42.7)	(33.1)	(2.8)	(100.0)

表 19 インターフェロン治療中の者による営業・接客業務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	インターフェロン治療中の者×飲酒を伴う営業・接客等の業務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	9	125	32	3	169	(5.3)	(74.0)	(18.9)	(1.8)	(100.0)
月1回	12	95	30	6	143	(8.4)	(66.4)	(21.0)	(4.2)	(100.0)
月1回未満	3	7	1	1	12	(25.0)	(58.3)	(8.3)	(8.3)	(100.0)
活動なし	0	11	2	3	16	(0.0)	(68.8)	(12.5)	(18.8)	(100.0)
不明	0	7	5	2	14	(0.0)	(50.0)	(35.7)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	14	106	29	5	154	(9.1)	(68.8)	(18.8)	(3.2)	(100.0)
消極関与	9	107	35	5	156	(5.8)	(68.6)	(22.4)	(3.2)	(100.0)
その他	0	15	4	0	19	(0.0)	(78.9)	(21.1)	(0.0)	(100.0)
不明	1	17	2	5	25	(4.0)	(68.0)	(8.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	16	145	33	7	201	(8.0)	(72.1)	(16.4)	(3.5)	(100.0)
消極関与	8	81	30	4	123	(6.5)	(65.9)	(24.4)	(3.3)	(100.0)
その他	0	7	2	0	9	(0.0)	(77.8)	(22.2)	(0.0)	(100.0)
不明	0	12	5	4	21	(0.0)	(57.1)	(23.8)	(19.0)	(100.0)
合計	24	245	70	15	354	(6.8)	(69.2)	(19.8)	(4.2)	(100.0)

表 20 インターフェロン治療中の者による先進国の海外勤務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	インターフェロン治療中の者×先進国での海外勤務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	28	84	53	4	169	(16.6)	(49.7)	(31.4)	(2.4)	(100.0)
月1回	32	67	41	3	143	(22.4)	(46.9)	(28.7)	(2.1)	(100.0)
月1回未満	2	6	4	0	12	(16.7)	(50.0)	(33.3)	(0.0)	(100.0)
活動なし	1	8	4	3	16	(6.3)	(50.0)	(25.0)	(18.8)	(100.0)
不明	2	6	4	2	14	(14.3)	(42.9)	(28.6)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	30	74	46	4	154	(19.5)	(48.1)	(29.9)	(2.6)	(100.0)
消極関与	31	70	52	3	156	(19.9)	(44.9)	(33.3)	(1.9)	(100.0)
その他	4	11	4	0	19	(21.1)	(57.9)	(21.1)	(0.0)	(100.0)
不明	0	16	4	5	25	(0.0)	(64.0)	(16.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	43	95	57	6	201	(21.4)	(47.3)	(28.4)	(3.0)	(100.0)
消極関与	22	55	44	2	123	(17.9)	(44.7)	(35.8)	(1.6)	(100.0)
その他	0	7	2	0	9	(0.0)	(77.8)	(22.2)	(0.0)	(100.0)
不明	0	14	3	4	21	(0.0)	(66.7)	(14.3)	(19.0)	(100.0)
合計	65	171	106	12	354	(18.4)	(48.3)	(29.9)	(3.4)	(100.0)

表 21 インターフェロン治療中の者による発展途上国の海外勤務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	インターフェロン治療中の者×発展途上国での海外勤務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	5	121	41	2	169	(3.0)	(71.6)	(24.3)	(1.2)	(100.0)
月1回	8	93	39	3	143	(5.6)	(65.0)	(27.3)	(2.1)	(100.0)
月1回未満	1	8	3	0	12	(8.3)	(66.7)	(25.0)	(0.0)	(100.0)
活動なし	1	9	3	3	16	(6.3)	(56.3)	(18.8)	(18.8)	(100.0)
不明	0	7	5	2	14	(0.0)	(50.0)	(35.7)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	9	103	38	4	154	(5.8)	(66.9)	(24.7)	(2.6)	(100.0)
消極関与	4	105	46	1	156	(2.6)	(67.3)	(29.5)	(0.6)	(100.0)
その他	2	14	3	0	19	(10.5)	(73.7)	(15.8)	(0.0)	(100.0)
不明	0	16	4	5	25	(0.0)	(64.0)	(16.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	10	140	46	5	201	(5.0)	(69.7)	(22.9)	(2.5)	(100.0)
消極関与	5	77	40	1	123	(4.1)	(62.6)	(32.5)	(0.8)	(100.0)
その他	0	7	2	0	9	(0.0)	(77.8)	(22.2)	(0.0)	(100.0)
不明	0	14	3	4	21	(0.0)	(66.7)	(14.3)	(19.0)	(100.0)
合計	15	238	91	10	354	(4.2)	(67.2)	(25.7)	(2.8)	(100.0)

表 22 インターフェロン治療中の者による日本国内の長期出張、産業医の意見別、(%)

産業医活動	インターフェロン治療中の者×日本国内の長期出張									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	37	72	56	4	169	(21.9)	(42.6)	(33.1)	(2.4)	(100.0)
月1回	41	57	41	4	143	(28.7)	(39.9)	(28.7)	(2.8)	(100.0)
月1回未満	4	3	5	0	12	(33.3)	(25.0)	(41.7)	(0.0)	(100.0)
活動なし	3	7	3	3	16	(18.8)	(43.8)	(18.8)	(18.8)	(100.0)
不明	3	5	4	2	14	(21.4)	(35.7)	(28.6)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	38	66	46	4	154	(24.7)	(42.9)	(29.9)	(2.6)	(100.0)
消極関与	40	58	55	3	156	(25.6)	(37.2)	(35.3)	(1.9)	(100.0)
その他	4	10	5	0	19	(21.1)	(52.6)	(26.3)	(0.0)	(100.0)
不明	6	10	3	6	25	(24.0)	(40.0)	(12.0)	(24.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	57	80	58	6	201	(28.4)	(39.8)	(28.9)	(3.0)	(100.0)
消極関与	29	48	44	2	123	(23.6)	(39.0)	(35.8)	(1.6)	(100.0)
その他	0	5	4	0	9	(0.0)	(55.6)	(44.4)	(0.0)	(100.0)
不明	2	11	3	5	21	(9.5)	(52.4)	(14.3)	(23.8)	(100.0)
合計	88	144	109	13	354	(24.9)	(40.7)	(30.8)	(3.7)	(100.0)

表 23 インターフェロン治療中の者による長時間の時間外労働、産業医の意見別、(%)

産業医活動	インターフェロン治療中の者×長時間の時間外勤務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	19	99	49	2	169	(11.2)	(58.6)	(29.0)	(1.2)	(100.0)
月1回	12	86	40	5	143	(8.4)	(60.1)	(28.0)	(3.5)	(100.0)
月1回未満	2	7	3	0	12	(16.7)	(58.3)	(25.0)	(0.0)	(100.0)
活動なし	0	11	2	3	16	(0.0)	(68.8)	(12.5)	(18.8)	(100.0)
不明	2	6	4	2	14	(14.3)	(42.9)	(28.6)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	24	78	47	5	154	(15.6)	(50.6)	(30.5)	(3.2)	(100.0)
消極関与	9	104	41	2	156	(5.8)	(66.7)	(26.3)	(1.3)	(100.0)
その他	1	11	7	0	19	(5.3)	(57.9)	(36.8)	(0.0)	(100.0)
不明	1	16	3	5	25	(4.0)	(64.0)	(12.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	24	122	49	6	201	(11.9)	(60.7)	(24.4)	(3.0)	(100.0)
消極関与	11	71	39	2	123	(8.9)	(57.7)	(31.7)	(1.6)	(100.0)
その他	0	6	3	0	9	(0.0)	(66.7)	(33.3)	(0.0)	(100.0)
不明	0	10	7	4	21	(0.0)	(47.6)	(33.3)	(19.0)	(100.0)
合計	35	209	98	12	354	(9.9)	(59.0)	(27.7)	(3.4)	(100.0)

表 24 肝機能検査が不安定な慢性肝炎である者による重量物取扱い業務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	AST, ALTが不安定な慢性肝炎×重量物取扱い業務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	71	31	64	3	169	(42.0)	(18.3)	(37.9)	(1.8)	(100.0)
月1回	54	40	44	5	143	(37.8)	(28.0)	(30.8)	(3.5)	(100.0)
月1回未満	5	5	1	1	12	(41.7)	(41.7)	(8.3)	(8.3)	(100.0)
活動なし	5	5	3	3	16	(31.3)	(31.3)	(18.8)	(18.8)	(100.0)
不明	3	5	4	2	14	(21.4)	(35.7)	(28.6)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	56	43	53	2	154	(36.4)	(27.9)	(34.4)	(1.3)	(100.0)
消極関与	61	36	53	6	156	(39.1)	(23.1)	(34.0)	(3.8)	(100.0)
その他	10	2	6	1	19	(52.6)	(10.5)	(31.6)	(5.3)	(100.0)
不明	11	5	4	5	25	(44.0)	(20.0)	(16.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	80	58	60	3	201	(39.8)	(28.9)	(29.9)	(1.5)	(100.0)
消極関与	51	22	44	6	123	(41.5)	(17.9)	(35.8)	(4.9)	(100.0)
その他	3	2	4	0	9	(33.3)	(22.2)	(44.4)	(0.0)	(100.0)
不明	4	4	8	5	21	(19.0)	(19.0)	(38.1)	(23.8)	(100.0)
合計	138	86	116	14	354	(39.0)	(24.3)	(32.8)	(4.0)	(100.0)

表 25 肝機能検査が不安定な慢性肝炎である者による深夜・交替勤務、産業医の意見別、
(%)

産業医活動	AST, ALTが不安定な慢性肝炎×深夜勤務や交替勤務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	52	52	64	1	169	(30.8)	(30.8)	(37.9)	(0.6)	(100.0)
月1回	42	54	43	4	143	(29.4)	(37.8)	(30.1)	(2.8)	(100.0)
月1回未満	4	5	2	1	12	(33.3)	(41.7)	(16.7)	(8.3)	(100.0)
活動なし	5	6	2	3	16	(31.3)	(37.5)	(12.5)	(18.8)	(100.0)
不明	3	4	5	2	14	(21.4)	(28.6)	(35.7)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	45	56	51	2	154	(29.2)	(36.4)	(33.1)	(1.3)	(100.0)
消極関与	43	55	54	4	156	(27.6)	(35.3)	(34.6)	(2.6)	(100.0)
その他	9	3	7	0	19	(47.4)	(15.8)	(36.8)	(0.0)	(100.0)
不明	9	7	4	5	25	(36.0)	(28.0)	(16.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	65	74	60	2	201	(32.3)	(36.8)	(29.9)	(1.0)	(100.0)
消極関与	35	40	44	4	123	(28.5)	(32.5)	(35.8)	(3.3)	(100.0)
その他	3	2	4	0	9	(33.3)	(22.2)	(44.4)	(0.0)	(100.0)
不明	3	5	8	5	21	(14.3)	(23.8)	(38.1)	(23.8)	(100.0)
合計	106	121	116	11	354	(29.9)	(34.2)	(32.8)	(3.1)	(100.0)

表 26 肝機能検査が不安定な慢性肝炎である者による営業・接客業務、産業医の意見別、
(%)

産業医活動	AST, ALTが不安定な慢性肝炎×飲酒を伴う営業・接客等の業務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	11	121	35	2	169	(6.5)	(71.6)	(20.7)	(1.2)	(100.0)
月1回	13	99	29	2	143	(9.1)	(69.2)	(20.3)	(1.4)	(100.0)
月1回未満	2	7	1	2	12	(16.7)	(58.3)	(8.3)	(16.7)	(100.0)
活動なし	0	10	2	4	16	(0.0)	(62.5)	(12.5)	(25.0)	(100.0)
不明	0	8	4	2	14	(0.0)	(57.1)	(28.6)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	16	106	29	3	154	(10.4)	(68.8)	(18.8)	(1.9)	(100.0)
消極関与	7	112	33	4	156	(4.5)	(71.8)	(21.2)	(2.6)	(100.0)
その他	1	13	5	0	19	(5.3)	(68.4)	(26.3)	(0.0)	(100.0)
不明	2	14	4	5	25	(8.0)	(56.0)	(16.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	19	148	30	4	201	(9.5)	(73.6)	(14.9)	(2.0)	(100.0)
消極関与	6	82	32	3	123	(4.9)	(66.7)	(26.0)	(2.4)	(100.0)
その他	0	6	3	0	9	(0.0)	(66.7)	(33.3)	(0.0)	(100.0)
不明	1	9	6	5	21	(4.8)	(42.9)	(28.6)	(23.8)	(100.0)
合計	26	245	71	12	354	(7.3)	(69.2)	(20.1)	(3.4)	(100.0)

表 27 肝機能検査が不安定な慢性肝炎である者による先進国への海外勤務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	AST, ALTが不安定な慢性肝炎×先進国での海外勤務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	50	64	53	2	169	(29.6)	(31.4)	(37.9)	(1.2)	(100.0)
月1回	42	55	43	3	143	(29.6)	(30.3)	(38.0)	(2.1)	(100.0)
月1回未満	4	5	2	1	12	(33.3)	(16.7)	(41.7)	(8.3)	(100.0)
活動なし	3	7	2	4	16	(20.0)	(13.3)	(40.0)	(26.7)	(100.0)
不明	3	6	3	2	14	(20.0)	(20.0)	(40.0)	(20.0)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	44	59	47	4	154	(28.9)	(37.5)	(30.9)	(2.6)	(100.0)
消極関与	47	60	46	3	156	(30.1)	(38.5)	(29.5)	(1.9)	(100.0)
その他	6	7	6	0	19	(31.6)	(36.8)	(31.6)	(0.0)	(100.0)
不明	5	11	4	5	25	(19.2)	(42.3)	(15.4)	(23.1)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	67	77	53	4	201	(33.7)	(37.7)	(26.6)	(2.0)	(100.0)
消極関与	32	46	42	3	123	(26.0)	(37.4)	(34.1)	(2.4)	(100.0)
その他	1	5	3	0	9	(11.1)	(55.6)	(33.3)	(0.0)	(100.0)
不明	2	9	5	5	21	(9.1)	(40.9)	(22.7)	(27.3)	(100.0)
合計	102	137	103	12	354	(28.9)	(38.2)	(29.2)	(3.7)	(100.0)

表 28 肝機能検査が不安定な慢性肝炎である者による発展途上国への海外勤務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	AST, ALTが不安定な慢性肝炎×発展途上国での海外勤務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	24	104	39	2	169	(14.2)	(61.5)	(23.1)	(1.2)	(100.0)
月1回	16	83	42	2	143	(11.2)	(58.0)	(29.4)	(1.4)	(100.0)
月1回未満	2	5	4	1	12	(16.7)	(41.7)	(33.3)	(8.3)	(100.0)
活動なし	2	8	2	4	16	(12.5)	(50.0)	(12.5)	(25.0)	(100.0)
不明	0	7	5	2	14	(0.0)	(50.0)	(35.7)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	20	89	41	4	154	(13.0)	(57.8)	(26.6)	(2.6)	(100.0)
消極関与	20	92	42	2	156	(12.8)	(59.0)	(26.9)	(1.3)	(100.0)
その他	3	11	5	0	19	(15.8)	(57.9)	(26.3)	(0.0)	(100.0)
不明	1	15	4	5	25	(4.0)	(60.0)	(16.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	27	121	49	4	201	(13.4)	(60.2)	(24.4)	(2.0)	(100.0)
消極関与	14	71	36	2	123	(11.4)	(57.7)	(29.3)	(1.6)	(100.0)
その他	1	6	2	0	9	(11.1)	(66.7)	(22.2)	(0.0)	(100.0)
不明	2	9	5	5	21	(9.5)	(42.9)	(23.8)	(23.8)	(100.0)
合計	44	207	92	11	354	(12.4)	(58.5)	(26.0)	(3.1)	(100.0)

表 29 肝機能検査が不安定な慢性肝炎である者による日本国内の長期出張、産業医の意見別、(%)

産業医活動	AST, ALTが不安定な慢性肝炎×日本国内の長期出張									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	61	50	56	2	169	(36.1)	(29.6)	(33.1)	(1.2)	(100.0)
月1回	56	41	41	5	143	(39.2)	(28.7)	(28.7)	(3.5)	(100.0)
月1回未満	5	3	3	1	12	(41.7)	(25.0)	(25.0)	(8.3)	(100.0)
活動なし	8	2	2	4	16	(50.0)	(12.5)	(12.5)	(25.0)	(100.0)
不明	4	4	4	2	14	(28.6)	(28.6)	(28.6)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	57	45	47	5	154	(37.0)	(29.2)	(30.5)	(3.2)	(100.0)
消極関与	57	47	48	4	156	(36.5)	(30.1)	(30.8)	(2.6)	(100.0)
その他	10	2	7	0	19	(52.6)	(10.5)	(36.8)	(0.0)	(100.0)
不明	10	6	4	5	25	(40.0)	(24.0)	(16.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	85	56	55	5	201	(42.3)	(27.9)	(27.4)	(2.5)	(100.0)
消極関与	41	36	42	4	123	(33.3)	(29.3)	(34.1)	(3.3)	(100.0)
その他	3	3	3	0	9	(33.3)	(33.3)	(33.3)	(0.0)	(100.0)
不明	5	5	6	5	22	(22.7)	(22.7)	(27.3)	(22.7)	(100.0)
合計	134	100	106	14	354	(37.9)	(28.2)	(29.9)	(4.0)	(100.0)

表 30 肝機能検査が不安定な慢性肝炎である者による長時間の時間外勤務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	AST, ALTが不安定な慢性肝炎×長時間の時間外勤務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	40	80	47	2	169	(23.7)	(47.3)	(27.8)	(1.2)	(100.0)
月1回	27	69	44	3	143	(18.9)	(48.3)	(30.8)	(2.1)	(100.0)
月1回未満	2	7	2	1	12	(16.7)	(58.3)	(16.7)	(8.3)	(100.0)
活動なし	3	7	2	4	16	(18.8)	(43.8)	(12.5)	(25.0)	(100.0)
不明	2	5	5	2	14	(14.3)	(35.7)	(35.7)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	36	70	44	4	152	(23.7)	(46.1)	(28.9)	(2.6)	(100.0)
消極関与	28	79	46	3	156	(17.9)	(50.6)	(29.5)	(1.9)	(100.0)
その他	5	7	7	0	19	(26.3)	(36.8)	(36.8)	(0.0)	(100.0)
不明	5	12	3	5	25	(20.0)	(48.0)	(12.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	47	100	50	4	201	(23.4)	(49.8)	(24.9)	(2.0)	(100.0)
消極関与	23	56	41	3	123	(18.7)	(45.5)	(33.3)	(2.4)	(100.0)
その他	1	5	3	0	9	(11.1)	(55.6)	(33.3)	(0.0)	(100.0)
不明	3	7	6	5	21	(14.3)	(33.3)	(28.6)	(23.8)	(100.0)
合計	74	168	100	12	354	(20.9)	(47.5)	(28.2)	(3.4)	(100.0)

表 31 肝機能検査が不安定な慢性肝炎である者による肝障害のある化学物質取扱い業務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	AST, ALTが不安定な慢性肝炎×肝障害のある化学物質取扱い業務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	7	130	31	1	169	(4.1)	(76.9)	(18.3)	(0.6)	(100.0)
月1回	9	105	26	3	143	(6.3)	(73.4)	(18.2)	(2.1)	(100.0)
月1回未満	0	7	4	1	12	(0.0)	(58.3)	(33.3)	(8.3)	(100.0)
活動なし	0	11	1	4	16	(0.0)	(68.8)	(6.3)	(25.0)	(100.0)
不明	1	8	3	2	14	(7.1)	(57.1)	(21.4)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	9	115	27	3	154	(5.8)	(74.7)	(17.5)	(1.9)	(100.0)
消極関与	5	119	29	3	156	(3.2)	(76.3)	(18.6)	(1.9)	(100.0)
その他	2	12	5	0	19	(10.5)	(63.2)	(26.3)	(0.0)	(100.0)
不明	1	15	4	5	25	(4.0)	(60.0)	(16.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	14	127	27	3	201	(7.0)	(63.2)	(13.4)	(1.5)	(100.0)
消極関与	1	86	33	3	123	(0.8)	(69.9)	(26.8)	(2.4)	(100.0)
その他	0	8	1	0	9	(0.0)	(88.9)	(11.1)	(0.0)	(100.0)
不明	2	10	4	5	21	(9.5)	(47.6)	(19.0)	(23.8)	(100.0)
合計	17	261	65	11	354	(4.8)	(73.7)	(18.4)	(3.1)	(100.0)

表 32 肝硬変のコントロール状態が不安定である者による重量物取扱い業務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	状態が不安定な肝硬変×重量物取扱い業務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	8	151	10	0	169	(4.7)	(89.3)	(5.9)	(0.0)	(100.0)
月1回	8	117	16	2	143	(5.6)	(81.8)	(11.2)	(1.4)	(100.0)
月1回未満	0	10	1	1	12	(0.0)	(83.3)	(8.3)	(8.3)	(100.0)
活動なし	1	11	1	3	16	(6.3)	(68.8)	(6.3)	(18.8)	(100.0)
不明	0	10	2	2	14	(0.0)	(71.4)	(14.3)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	9	131	13	1	154	(5.8)	(85.1)	(8.4)	(0.6)	(100.0)
消極関与	6	132	16	2	156	(3.8)	(84.6)	(10.3)	(1.3)	(100.0)
その他	0	19	0	0	19	(0.0)	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
不明	2	17	1	5	25	(8.0)	(68.0)	(4.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	12	175	13	1	201	(6.0)	(87.1)	(6.5)	(0.5)	(100.0)
消極関与	4	103	14	2	123	(3.3)	(83.7)	(11.4)	(1.6)	(100.0)
その他	0	9	0	0	9	(0.0)	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
不明	1	12	3	5	21	(4.8)	(57.1)	(14.3)	(23.8)	(100.0)
合計	17	299	30	8	354	(4.8)	(84.5)	(8.5)	(2.3)	(100.0)

表 33 肝硬変のコントロール状態が不安定である者による深夜・交替勤務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	状態が不安定な肝硬変×深夜勤務や交替勤務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	3	160	6	0	169	(1.8)	(94.7)	(3.6)	(0.0)	(100.0)
月1回	4	120	17	2	143	(2.8)	(83.9)	(11.9)	(1.4)	(100.0)
月1回未満	1	9	1	1	12	(8.3)	(75.0)	(8.3)	(8.3)	(100.0)
活動なし	0	13	0	3	16	(0.0)	(81.3)	(0.0)	(18.8)	(100.0)
不明	0	7	5	2	14	(0.0)	(50.0)	(35.7)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	5	135	13	1	154	(3.2)	(87.7)	(8.4)	(0.6)	(100.0)
消極関与	2	138	14	2	156	(1.3)	(88.5)	(9.0)	(1.3)	(100.0)
その他	0	18	1	0	19	(0.0)	(94.7)	(5.3)	(0.0)	(100.0)
不明	1	18	1	5	25	(4.0)	(72.0)	(4.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	7	180	13	1	201	(3.5)	(89.6)	(6.5)	(0.5)	(100.0)
消極関与	0	107	14	2	123	(0.0)	(87.0)	(11.4)	(1.6)	(100.0)
その他	0	9	0	0	9	(0.0)	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
不明	1	13	2	5	21	(4.8)	(61.9)	(9.5)	(23.8)	(100.0)
合計	8	309	29	8	354	(2.3)	(87.3)	(8.2)	(2.3)	(100.0)

表 34 肝硬変のコントロール状態が不安定である者による営業・接客業務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	状態が不安定な肝硬変×飲酒を伴う営業・接客等の業務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	1	161	6	1	169	(0.6)	(95.3)	(3.6)	(0.6)	(100.0)
月1回	4	124	14	1	143	(2.8)	(86.7)	(9.8)	(0.7)	(100.0)
月1回未満	0	10	0	2	12	(0.0)	(83.3)	(0.0)	(16.7)	(100.0)
活動なし	0	13	0	3	15	(0.0)	(86.7)	(0.0)	(20.0)	(100.0)
不明	0	9	3	2	14	(0.0)	(64.3)	(21.4)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	3	138	12	1	154	(1.9)	(89.6)	(7.8)	(0.6)	(100.0)
消極関与	1	142	10	3	156	(0.6)	(91.0)	(6.4)	(1.9)	(100.0)
その他	0	19	0	0	19	(0.0)	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
不明	1	18	1	5	25	(4.0)	(72.0)	(4.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	4	185	10	2	201	(2.0)	(92.0)	(5.0)	(1.0)	(100.0)
消極関与	0	111	10	2	123	(0.0)	(90.2)	(8.1)	(1.6)	(100.0)
その他	0	9	0	0	9	(0.0)	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
不明	1	12	3	5	21	(4.8)	(57.1)	(14.3)	(23.8)	(100.0)
合計	5	317	23	9	354	(1.4)	(89.5)	(6.5)	(2.5)	(100.0)

表 35 肝硬変のコントロール状態が不安定である者による先進国への海外勤務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	状態が不安定な肝硬変×先進国での海外勤務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	4	156	8	1	169	(2.4)	(92.3)	(4.7)	(0.6)	(100.0)
月1回	6	118	18	1	143	(4.2)	(82.5)	(12.6)	(0.7)	(100.0)
月1回未満	0	11	0	1	12	(0.0)	(91.7)	(0.0)	(8.3)	(100.0)
活動なし	0	13	0	3	16	(0.0)	(81.3)	(0.0)	(18.8)	(100.0)
不明	0	8	4	2	14	(0.0)	(57.1)	(28.6)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	5	137	11	1	154	(3.2)	(89.0)	(7.1)	(0.6)	(100.0)
消極関与	3	134	17	2	156	(1.9)	(85.9)	(10.9)	(1.3)	(100.0)
その他	0	18	1	0	19	(0.0)	(94.7)	(5.3)	(0.0)	(100.0)
不明	2	17	1	5	25	(8.0)	(68.0)	(4.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	7	177	16	1	201	(3.5)	(88.1)	(8.0)	(0.5)	(100.0)
消極関与	2	106	13	2	123	(1.6)	(86.2)	(10.6)	(1.6)	(100.0)
その他	0	9	0	0	9	(0.0)	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
不明	1	14	1	5	21	(4.8)	(66.7)	(4.8)	(23.8)	(100.0)
合計	10	306	30	8	354	(2.8)	(86.4)	(8.5)	(2.3)	(100.0)

表 36 肝硬変のコントロール状態が不安定である者による発展途上国への海外勤務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	状態が不安定な肝硬変×発展途上国での海外勤務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	1	161	6	1	169	(0.6)	(95.3)	(3.6)	(0.6)	(100.0)
月1回	4	124	14	1	143	(2.8)	(86.7)	(9.8)	(0.7)	(100.0)
月1回未満	0	11	0	1	12	(0.0)	(91.7)	(0.0)	(8.3)	(100.0)
活動なし	0	13	0	3	16	(0.0)	(81.3)	(0.0)	(18.8)	(100.0)
不明	0	9	3	2	14	(0.0)	(64.3)	(21.4)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	3	142	8	1	154	(1.9)	(92.2)	(5.2)	(0.6)	(100.0)
消極関与	1	139	14	2	156	(0.6)	(89.1)	(9.0)	(1.3)	(100.0)
その他	0	19	0	0	19	(0.0)	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
不明	1	18	1	5	25	(4.0)	(72.0)	(4.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	4	187	9	1	201	(2.0)	(93.0)	(4.5)	(0.5)	(100.0)
消極関与	0	108	13	2	123	(0.0)	(87.8)	(10.6)	(1.6)	(100.0)
その他	0	9	0	0	9	(0.0)	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
不明	1	14	1	5	21	(4.8)	(66.7)	(4.8)	(23.8)	(100.0)
合計	5	318	23	8	354	(1.4)	(89.8)	(6.5)	(2.3)	(100.0)

表 37 肝硬変のコントロール状態が不安定である者による日本国内の長期出張、産業医の意見別、(%)

産業医活動	状態が不安定な肝硬変×日本国内の長期出張									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	7	149	11	2	169	(4.1)	(88.2)	(6.5)	(1.2)	(100.0)
月1回	10	109	22	2	143	(7.0)	(76.2)	(15.4)	(1.4)	(100.0)
月1回未満	1	8	2	1	12	(8.3)	(66.7)	(16.7)	(8.3)	(100.0)
活動なし	0	13	0	3	16	(0.0)	(81.3)	(0.0)	(18.8)	(100.0)
不明	0	8	4	2	14	(0.0)	(57.1)	(28.6)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	10	126	16	2	154	(6.5)	(81.8)	(10.4)	(1.3)	(100.0)
消極関与	6	126	21	3	156	(3.8)	(80.8)	(13.5)	(1.9)	(100.0)
その他	0	18	1	0	19	(0.0)	(94.7)	(5.3)	(0.0)	(100.0)
不明	2	17	1	5	25	(8.0)	(68.0)	(4.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	11	169	19	2	201	(5.5)	(84.1)	(9.5)	(1.0)	(100.0)
消極関与	6	96	18	3	123	(4.9)	(78.0)	(14.6)	(2.4)	(100.0)
その他	0	9	0	0	9	(0.0)	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
不明	1	13	2	5	21	(4.8)	(61.9)	(9.5)	(23.8)	(100.0)
合計	18	287	39	10	354	(5.1)	(81.1)	(11.0)	(2.8)	(100.0)

表 38 肝硬変のコントロール状態が不安定である者による長時間の時間外勤務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	状態が不安定な肝硬変×長時間の時間外勤務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	5	156	7	1	169	(3.0)	(92.3)	(4.1)	(0.6)	(100.0)
月1回	4	117	20	2	143	(2.8)	(81.8)	(14.0)	(1.4)	(100.0)
月1回未満	0	11	0	1	12	(0.0)	(91.7)	(0.0)	(8.3)	(100.0)
活動なし	1	12	0	3	16	(6.3)	(75.0)	(0.0)	(18.8)	(100.0)
不明	0	10	2	2	14	(0.0)	(71.4)	(14.3)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	7	132	13	2	154	(4.5)	(85.7)	(8.4)	(1.3)	(100.0)
消極関与	2	137	15	2	156	(1.3)	(87.8)	(9.6)	(1.3)	(100.0)
その他	0	19	0	0	19	(0.0)	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
不明	1	18	1	5	25	(4.0)	(72.0)	(4.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	7	181	11	2	201	(3.5)	(90.0)	(5.5)	(1.0)	(100.0)
消極関与	2	103	16	2	123	(1.6)	(83.7)	(13.0)	(1.6)	(100.0)
その他	0	9	0	0	9	(0.0)	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
不明	1	13	2	5	21	(4.8)	(61.9)	(9.5)	(23.8)	(100.0)
合計	10	306	29	9	354	(2.8)	(86.4)	(8.2)	(2.5)	(100.0)

表 39 肝硬変のコントロール状態が不安定である者による肝障害のある化学物質取扱い業務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	状態が不安定な肝硬変×肝障害のある化学物質取扱い業務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	4	158	6	1	169	(2.4)	(93.5)	(3.6)	(0.6)	(100.0)
月1回	5	121	16	1	143	(3.5)	(84.6)	(11.2)	(0.7)	(100.0)
月1回未満	0	10	1	1	12	(0.0)	(83.3)	(8.3)	(8.3)	(100.0)
活動なし	0	13	0	3	16	(0.0)	(81.3)	(0.0)	(18.8)	(100.0)
不明	0	11	1	2	14	(0.0)	(78.6)	(7.1)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	6	137	9	2	154	(3.9)	(89.0)	(5.8)	(1.3)	(100.0)
消極関与	2	138	15	1	156	(1.3)	(88.5)	(9.6)	(0.6)	(100.0)
その他	0	19	0	0	19	(0.0)	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
不明	1	19	0	5	25	(4.0)	(76.0)	(0.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	8	182	9	2	201	(4.0)	(90.5)	(4.5)	(1.0)	(100.0)
消極関与	0	108	14	1	123	(0.0)	(87.8)	(11.4)	(0.8)	(100.0)
その他	0	9	0	0	9	(0.0)	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
不明	1	14	1	5	21	(4.8)	(66.7)	(4.8)	(23.8)	(100.0)
合計	9	313	24	8	354	(2.5)	(88.4)	(6.8)	(2.3)	(100.0)

表 40 肝がんで治療を繰り返している者による重量物取扱い業務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	治療を繰り返す肝がん×重量物取扱い業務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	12	125	31	1	169	(7.1)	(74.0)	(18.3)	(0.6)	(100.0)
月1回	10	109	22	2	143	(7.0)	(76.2)	(15.4)	(1.4)	(100.0)
月1回未満	0	11	0	1	12	(0.0)	(91.7)	(0.0)	(8.3)	(100.0)
活動なし	1	11	1	3	16	(6.3)	(68.8)	(6.3)	(18.8)	(100.0)
不明	1	9	2	2	14	(7.1)	(64.3)	(14.3)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	13	114	25	2	154	(8.4)	(74.0)	(16.2)	(1.3)	(100.0)
消極関与	9	122	23	2	156	(5.8)	(78.2)	(14.7)	(1.3)	(100.0)
その他	0	12	7	0	19	(0.0)	(63.2)	(36.8)	(0.0)	(100.0)
不明	2	17	1	5	25	(8.0)	(68.0)	(4.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	16	155	29	1	201	(8.0)	(77.1)	(14.4)	(0.5)	(100.0)
消極関与	6	92	23	2	123	(4.9)	(74.8)	(18.7)	(1.6)	(100.0)
その他	0	8	1	0	9	(0.0)	(88.9)	(11.1)	(0.0)	(100.0)
不明	2	10	3	6	21	(9.5)	(47.6)	(14.3)	(28.6)	(100.0)
合計	24	265	56	9	354	(6.8)	(74.9)	(15.8)	(2.5)	(100.0)

表 41 肝がんで治療を繰り返している者による深夜・交替勤務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	治療を繰り返す肝がん×深夜勤務や交替勤務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	8	134	26	1	169	(4.7)	(79.3)	(15.4)	(0.6)	(100.0)
月1回	8	112	21	2	143	(5.6)	(78.3)	(14.7)	(1.4)	(100.0)
月1回未満	2	9	0	1	12	(16.7)	(75.0)	(0.0)	(8.3)	(100.0)
活動なし	0	12	1	3	16	(0.0)	(75.0)	(6.3)	(18.8)	(100.0)
不明	1	7	4	2	14	(7.1)	(50.0)	(28.6)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	6	122	24	2	154	(3.9)	(79.2)	(15.6)	(1.3)	(100.0)
消極関与	10	123	21	2	156	(6.4)	(78.8)	(13.5)	(1.3)	(100.0)
その他	1	12	6	0	19	(5.3)	(63.2)	(31.6)	(0.0)	(100.0)
不明	2	17	1	5	25	(8.0)	(68.0)	(4.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	13	157	30	1	201	(6.5)	(78.1)	(14.9)	(0.5)	(100.0)
消極関与	4	98	19	2	123	(3.3)	(79.7)	(15.4)	(1.6)	(100.0)
その他	0	8	1	0	9	(0.0)	(88.9)	(11.1)	(0.0)	(100.0)
不明	2	11	2	6	21	(9.5)	(52.4)	(9.5)	(28.6)	(100.0)
合計	19	274	52	9	354	(5.4)	(77.4)	(14.7)	(2.5)	(100.0)

表 42 肝がんで治療を繰り返している者による営業・接客業務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	治療を繰り返す肝がん×飲酒を伴う営業・接客等の業務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	1	153	13	2	169	(0.6)	(90.5)	(7.7)	(1.2)	(100.0)
月1回	4	125	13	1	143	(2.8)	(87.4)	(9.1)	(0.7)	(100.0)
月1回未満	0	10	0	2	12	(0.0)	(83.3)	(0.0)	(16.7)	(100.0)
活動なし	0	13	0	3	16	(0.0)	(81.3)	(0.0)	(18.8)	(100.0)
不明	0	8	4	2	14	(0.0)	(57.1)	(28.6)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	3	136	13	2	154	(1.9)	(88.3)	(8.4)	(1.3)	(100.0)
消極関与	1	140	12	3	156	(0.6)	(89.7)	(7.7)	(1.9)	(100.0)
その他	0	15	4	0	19	(0.0)	(78.9)	(21.1)	(0.0)	(100.0)
不明	1	18	1	5	25	(4.0)	(72.0)	(4.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	4	183	12	2	201	(2.0)	(91.0)	(6.0)	(1.0)	(100.0)
消極関与	0	106	15	2	123	(0.0)	(86.2)	(12.2)	(1.6)	(100.0)
その他	0	9	0	0	9	(0.0)	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
不明	1	11	3	6	21	(4.8)	(52.4)	(14.3)	(28.6)	(100.0)
合計	5	309	30	10	354	(1.4)	(87.3)	(8.5)	(2.8)	(100.0)

表 43 肝がんで治療を繰り返している者による先進国への海外勤務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	治療を繰り返す肝がん×先進国での海外勤務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	4	146	17	2	169	(2.4)	(86.4)	(10.1)	(1.2)	(100.0)
月1回	7	116	19	1	143	(4.9)	(81.1)	(13.3)	(0.7)	(100.0)
月1回未満	0	11	0	1	12	(0.0)	(91.7)	(0.0)	(8.3)	(100.0)
活動なし	0	13	0	3	16	(0.0)	(81.3)	(0.0)	(18.8)	(100.0)
不明	0	7	4	3	14	(0.0)	(50.0)	(28.6)	(21.4)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	6	133	13	2	154	(3.9)	(86.4)	(8.4)	(1.3)	(100.0)
消極関与	4	130	21	1	156	(2.6)	(83.3)	(13.5)	(0.6)	(100.0)
その他	0	14	4	1	19	(0.0)	(73.7)	(21.1)	(5.3)	(100.0)
不明	1	16	2	6	25	(4.0)	(64.0)	(8.0)	(24.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	8	175	16	2	201	(4.0)	(87.1)	(8.0)	(1.0)	(100.0)
消極関与	2	99	21	1	123	(1.6)	(80.5)	(17.1)	(0.8)	(100.0)
その他	0	8	1	0	9	(0.0)	(88.9)	(11.1)	(0.0)	(100.0)
不明	1	11	2	7	21	(4.8)	(52.4)	(9.5)	(33.3)	(100.0)
合計	11	293	40	10	354	(3.1)	(82.8)	(11.3)	(2.8)	(100.0)

表 44 肝がんで治療を繰り返している者による発展途上国への海外勤務、産業医の意見別、(%)

産業医活動	治療を繰り返す肝がん×発展途上国での海外勤務									
	可能	不可	判断困難	不明	合計	可能	不可	判断困難	不明	合計
産業医として事業場を訪問する頻度										
常勤	1	154	13	1	169	(0.6)	(91.1)	(7.7)	(0.6)	(100.0)
月1回	3	124	15	1	143	(2.1)	(86.7)	(10.5)	(0.7)	(100.0)
月1回未満	0	11	0	1	12	(0.0)	(91.7)	(0.0)	(8.3)	(100.0)
活動なし	0	13	0	3	16	(0.0)	(81.3)	(0.0)	(18.8)	(100.0)
不明	0	9	3	2	14	(0.0)	(64.3)	(21.4)	(14.3)	(100.0)
被選任事業場での産業医の肝炎検査結果への関与										
積極関与	2	142	8	2	154	(1.3)	(92.2)	(5.2)	(1.3)	(100.0)
消極関与	1	136	18	1	156	(0.6)	(87.2)	(11.5)	(0.6)	(100.0)
その他	0	16	3	0	19	(0.0)	(84.2)	(15.8)	(0.0)	(100.0)
不明	1	17	2	5	25	(4.0)	(68.0)	(8.0)	(20.0)	(100.0)
産業医の関与に関する国の政策のあり方										
積極関与	3	186	11	1	201	(1.5)	(92.5)	(5.5)	(0.5)	(100.0)
消極関与	0	104	18	1	123	(0.0)	(84.6)	(14.6)	(0.8)	(100.0)
その他	0	9	0	0	9	(0.0)	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
不明	1	12	2	6	21	(4.8)	(57.1)	(9.5)	(28.6)	(100.0)
合計	4	311	31	8	354	(1.1)	(87.9)	(8.8)	(2.3)	(100.0)